



発行所
建設新聞社

〒849-0301
小城郡牛津町乙柳
1145-7

☎ (0952) 66 - 5750(代)
☎ (0120) 63 - 5750
Fax (0952) 66 - 5751

振替口座 01770-8-89435
購読料 1ヵ月 4,500円
佐賀県内建設業
業界専門紙

発泡廃ガラス材で屋上緑化

現場見学会に約50人参加

中原町のリサイクル棟で施工

ミラクルソル協会



ったⅡ写真。見学会には、同協会会員のほか、官公庁、コンサルタントなどから約50人が参加、ミラクルソル(発泡廃ガラス材)を活用した同工法の説明を受けた。

ミラクルソルは、ガラス廃材や空ビンなどに発泡剤を混ぜ、約900度の高温で焼成した新素材。軽量で強固な特性を持ち、製造条件で吸水

ミラクルソル協会(加盟

と非吸水の調整ができる。

36社、理事長Ⅱ原裕・工学博士)は26日、中原町簗原のゴミ処理施設リサイクルプラザ棟で「ミラクルソル屋上緑化工法」の現場見学会を行

改良材などの建設材料とし

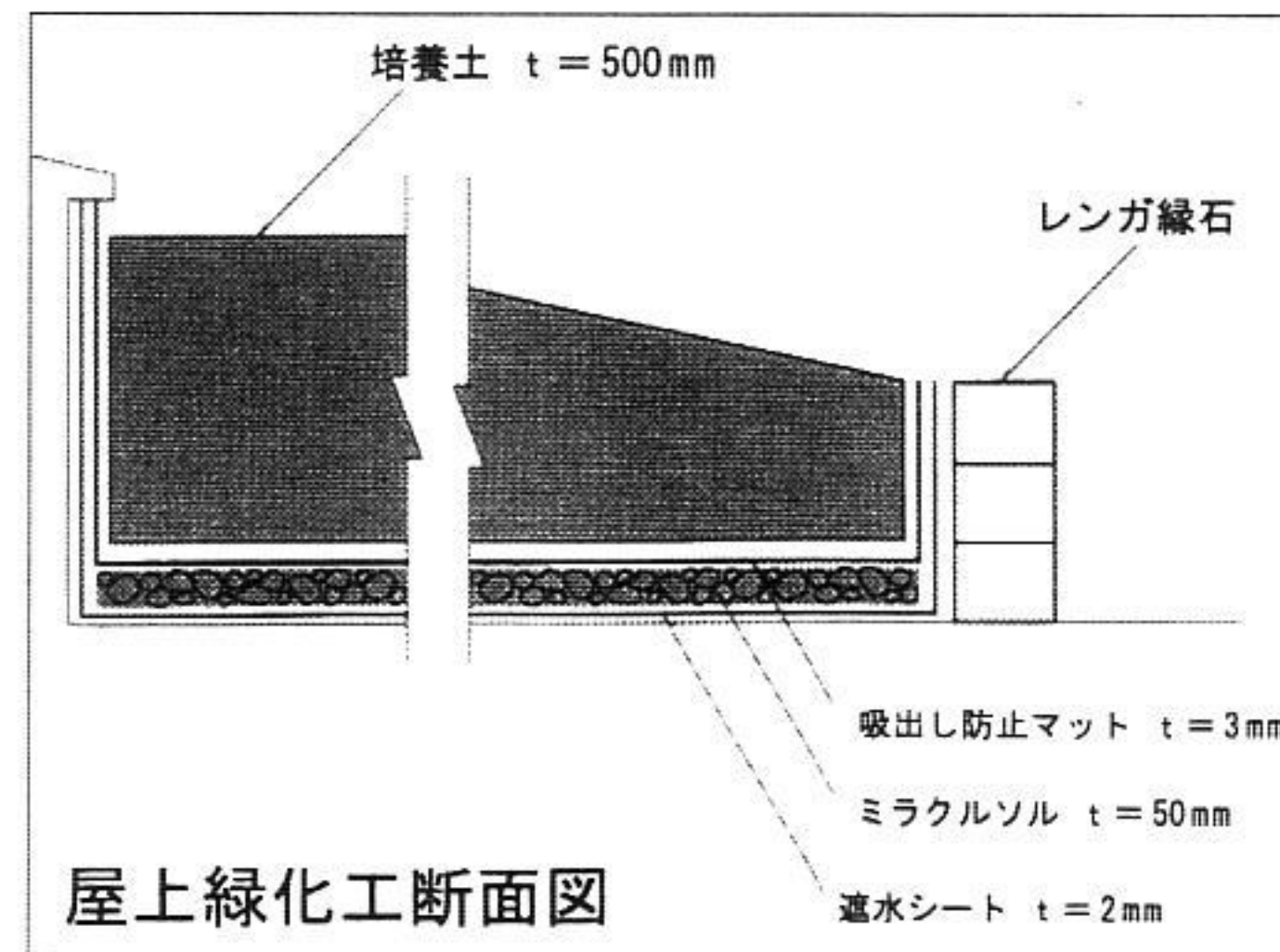
て利用する。

プラザ棟で施工した屋上緑化工法は、同素材の優れた軽量性と保水性を活用したもので、14年11月に土木学会環境工学委員会の新技術・プロジェクト賞を受賞している。3階の屋上庭園と2階の露天風呂で施工し、面積は143㎡。ミラクル

ソルを布設後、培養土を散布し、植生基盤を形成。宿根草、低木類などを植生した。1㎡当たりの重量(標準80kg)を40kg以内に軽量化し、培養土の厚みを50cmにおさえた。公共工事での施工は初めて。

施工した日本建設技術(株)の原裕社長は「近年、都市部のヒートアイランド現象、地球温暖化が問題となっている。21世紀は、環境保全を重視した施工法が、ますます注目される。ミ

ラクルソルを活用した同工法は、環境保全や循環型社会形成に貢献できると期待している」と話した。



屋上緑化工断面図